

キャリアオーナーシップ経営 AWARD 2025 エントリーシート

(大企業の部 / 中堅・中小企業の部)

会社名/団体名
有限会社 高村

会社/団体のサイトURL
https://takamura-sunsun.jp/

従業員数 (エントリー内容の影響範囲 例：国内従業員のみへの場合は海外の従業員を除いてください) ※ホールディングス経営等の場合は影響を及ぼすグループ総従業員数を記載ください。
110名

事業内容
<p>薬局事業：保険調剤薬局3店舗 介護事業：老人ホーム2施設、デイサービス2施設、訪問ヘルパー1事業所 福祉タクシー事業 障がい事業：放課後等デイサービス2店舗 研修事業：研修代行、経営サポート、専門分野技術支援</p>

アピールしたい領域に●を記載ください (複数可)			
	人事/HRの変革		マネジメントの変革
●	企業文化の変革		キャリアの変革

個人の自律的な成長による持続的な企業価値の向上に取り組む目的

背景 テクノロジー技術の進歩発展により、労働環境が急速に変化しており、特にデジタル化やグローバル化が進展していること。また長期的な企業価値の向上を維持し続けていくには、人的資本への投資が必要という考えが広まってきていることが背景にあります。

目的 地域の暮らしを支え、この地域に存続し続けるためです。この変化の多い時代に翻弄されることなく、永続的に企業が存続し発展していかなければ、今支えている地域の皆さんの暮らしを守ることができなくなってしまいます。

自社の求めるキャリアオーナーシップを発揮し、自身と組織の成長に貢献する人材の要件 (人物像)

1. 自己理解能力：自分の強み、弱みを理解し、すべてを把握しようとする姿勢。自分のことが分からないと、他者のことを深く理解することは難しい。
2. 受容力：状況を解釈入れずにありのままを把握し、受け止めることは、簡単なことではありません。しかしながら、受け容れようとする姿勢は大切です。
3. 自尊心：誰も一人では生きていない、皆がいてこそその自分があるという自覚があるか。そして自分という存在も尊いと思えるか。自分を愛せていなければ、他人を真の意味で助けることは難しい。

経営層/全社の推進へのコミットメント状況

毎月の全事業部リーダーが集まる経営会議にて、1時間のセルフマネジメント推進研修を実施しています。研修スタイルもピアラーニング方式でリーダー同士の対話を重視し、教えるのではなく、互いの実践の中から気づきを得てもらう時間をつくっています。社長から全社員に向けて、ボスのリーダー組織はやめて、一人ひとりが自ら考え、強みを活かしてイキイキ働く会社にしていきたいと思います。毎日の配信記事(ほっと通信)でも定期的に伝え、その思いも浸透してきています。

キャリアオーナーシップ経営 AWARD 2025 エントリーシート

取組みのポイント

① 背景・課題設定

解決したいと考えた背景や設定した課題など

背景

終身雇用制度の崩壊や、働き方の多様化、また長寿化する社会におけるキャリアの持続可能性が背景となっています。特に「人生100年時代」と呼ばれる現代では、個人が自らのキャリアに対して積極的に向き合っていく必要性が増しています。また、VUCA時代ともいわれる現代において、多様な人材を活用し、柔軟に対応していくために、企業側も個人が主体的に自身のキャリアを形成できるという考え方が求められています。

課題

組織目標と個人キャリアの整合性: 組織の目標と個人のキャリアプランのミスマッチが生じる可能性があります。これは、社員が自身のキャリアを重視するあまり、組織の目的に貢献しなくなるリスクがあります。組織目標と個人のキャリアを結びつける施策が必要です。

人材獲得競争の激化: 個々の社員の市場価値が向上していくので、他社からの引き抜きが増加する可能性があります。企業としては他社よりも魅力的であり続けなければいけないし、優秀な人材が継続して働きたくなる環境づくりが求められます。

管理職の負担が増える: 特に中間管理職に新たな負担をかけることがあり、社員のキャリア支援に対するスキルや知識が求められます。管理職が効果的にキャリアオーナーシップを支援するためには、適切な研修やサポートが重要となります。

② コンセプト・アイデア

施策の全体設計、課題を解決するコンセプト、新規性のポイント、自律・自走した人材と事業成長のつながり（期待する事業インパクト）など

従業員のキャリアに対する考え方や意識を受動的から主体的に変える必要がある。コンセプトとして、「対話」を重視し、相手の理解度に合わせて、伝え方や内容も変えながら、相手の主体性を引き出していく。この領域はAIの領域とは差別化できますし、今後も人と人が組織で活動する上では必須の部分だと思います。むしろ今後はそういった人と人との関わり合いの部分の仕事しか残らなくなってくると思うので、企業が存続していくうえでも大切なところだと考えます。人の成長こそが企業の成長であるので、その過程で生み出される付加価値が事業に流れる仕組みが大切になってくる。事業内容と個人のキャリアプランをマッチさせるには、ビジョンが公明正大で大義であることが大切です。

③ 実施内容

具体的に実行した取組み、それぞれのゴール設定など

自己学習サイクル（気づき→計画→行動→結果）を組織内で活発化させていくために、**グループコーチング**を実施しています。コンセプトとして重要な点は、皆、自分自身で解決できると「**信じている**」というところです。そこにコミットメントがあれば、細かくやり方を教える必要もありません。自分で問題を解決していくはずですが、ただそれでもうまくいかないのが人間ですので、そこを仲間同士でフィードバックし合います。そこにその人の成長があります。伝えあう際に大切になってくるのが、相手を慮る気持ち、より良くなっていくことを応援する気持ち、無条件に肯定的に関心を持つことです。**セルフマネジメントの研修**では、人と人の繋がりを感じるワークを実施したり、対話の基礎を学び直すことで、対等な立場で率直に意見交換ができる風土をつくっています。さらに**1on1面談**の実施で、理解度を把握しながら、丁寧なコミュニケーションを続けることで、信頼関係を育てています。**キャリアサポート設定シート**を作成することで、キャリアプランの計画、運用に役立っています。どんなキャリアを形成していきたいか具体的にイメージしやすく、軌道修正もしやすいです。

④ 成果

取組みがもたらした定量的な成果、定性的な社内への影響、事業インパクトなど

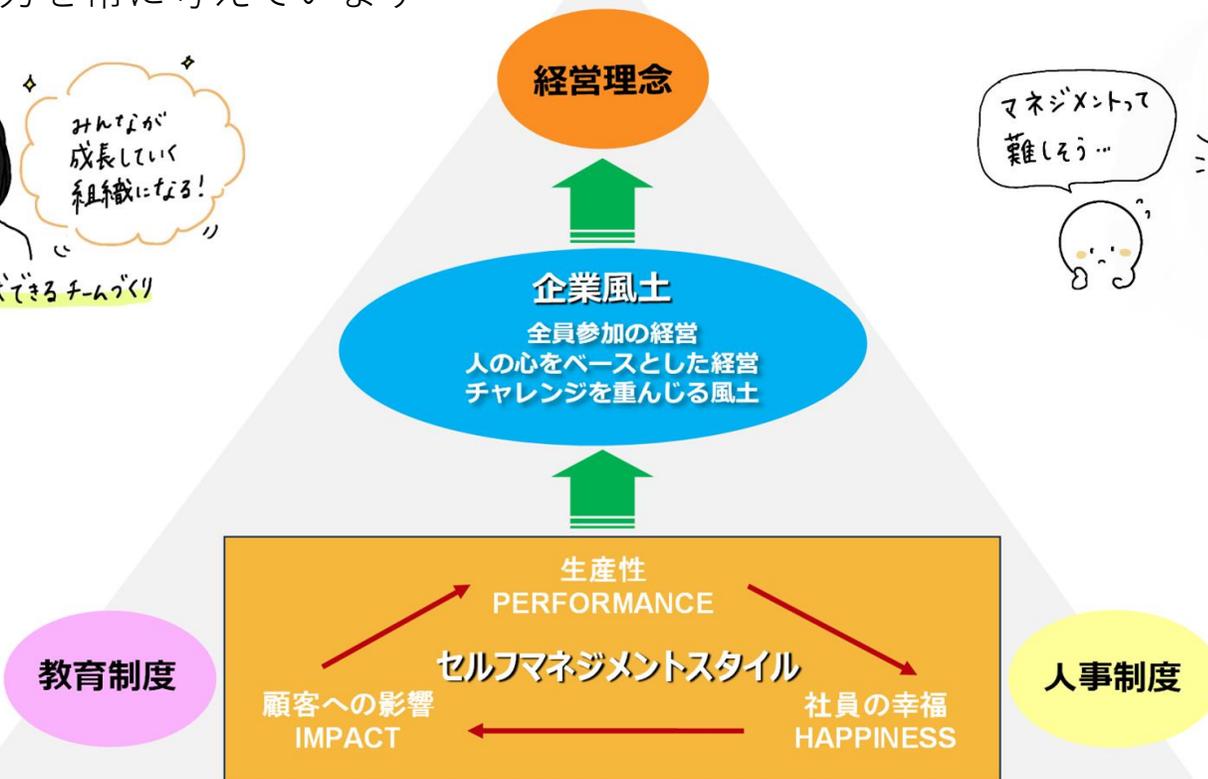
- ・2事業所が業績を回復、黒字化達成
- ・独自調査の社員満足度点数アップ、最高点数の事業所は90点
- ・養護学校卒業生が入社し、職場に馴染んで働いている。その実績もあってか、今年も養護学校の卒業生が入社予定
- ・個々の強みを活かしたアイデアが生まれている。施設にて調理したおかずを従業員に販売したり、絵が上手なスタッフが企業説明会の看板をデザインしてくれたりしている。

参考資料添付② ※参考資料は3枚まで添付可能です。

■わかりやすく伝わる伝え方を常に考えています



当社が大切にしている価値観や理念を、視覚的に理解しやすい形でイメージ化して伝えています。視覚的な表現は、情報を直感的に理解する手助けとなり、人それぞれ異なる背景を持ちながらも、共通の認識を共有する上でとても大切です。



働く人はさまざまです。時には文章を読むこと自体に抵抗を感じる方もいらっしゃると思います。そうした場合は、文章を読むことが一つのハードルになることも。しかしながら、そのような方でも努力し、役割を果たしてくれます。彼らの努力や貢献は、会社にとって非常に価値あるものです。

どんな方にも受け入れられる伝え方を常に考えています。皆が参加しやすい環境を作り出し、全員が共通の理解を持ちながら働けるようにすることを目指しています。

①フィロソフィ大賞、②サバイバルブック、③ぴあフィードバック、④スキャンMTG、⑤ありがとうカード

- 経営管理システム**
- ①組織体制
 - ②経営指標(マスタープラン)
 - ③未来会議(経営会議)
 - ④部門ミーティング

- キャリア支援**
- ①チャレンジ面談
 - ②ハッピースマイル大会
 - ③教育研修制度
 - ④読書会
 - ⑥グループコーチング

- キャリアパスポート制度**
- ①資格等級制度
 - ②人事評価制度
 - ③目標管理制度
 - ④調整会議

☆読書会や、感想のシェア会など、互いの視点を借りながら学び合う機会を積極的につくるようにしています。

参考資料添付③ ※参考資料は3枚まで添付可能です。

個々のスタッフの強みを活かして働くことを推奨しています。その結果、沢山の活動が生まれています。

ハッピースマイル大会

仕事する中での感動エピソードや体験談を各部署が発表します。普段の仕事では見えにくい裏側の努力を知る機会になっています。感動するエピソードには「何が大切にされているのか」が表れているので、当社の理念や文化を自然に体感できます。何よりも組織の一体感・絆が深まり、立場や部署を超えた「人と人とのつながり」を感じる、お互いの努力や苦労、成長を知ること、信頼関係が育まれる効果もあります。



輝らら☆オーケストラ

当社の従業員で結成されたオーケストラグループ。プロとして活動しているスタッフもいます。介護施設のレクリエーションや入社式など社内イベント、さらには社外の地域イベントでも活動しており、社内外を問わず、地域を盛り上げてくれています。

イラストクラブ

理念やビジョンにおいても、イラストにして誰もが理解しやすいように、伝える工夫を取り入れています。絵が得意なスタッフがイラストを描いてくれています。→



インターンシップ 合同説明会

